

# **NEWS RELEASE**



第 23 – 53 号 2024 年 3 月 29 日

小田急沿線7つのショッピングセンターで小学生対象のワークショップ「おしごとなりきり道場」を 4月28日(日)から順次開催、応募受付はLINEにて3月29日(金)から順次開始

「ファッションデザイナー」や「アナウンサー」「小田急線の乗務員」など、おしごとをプロの講師から学んで体験!地域のお子さまや子育て中の方々を応援するイベントとして、「春のこどもまんなか月間」に合わせて開催します



特設 WEB サイト: https://www.odakyu-scd.co.jp/special/oshigotonarikiridojo2024

株式会社小田急 S Cディベロップメント(本社:東京都新宿区 取締役社長:細谷 和一郎)は、小学生を対象に、さまざまなおしごとを各ショッピングセンターのイベント会場でのワークショップで体験いただけるイベント「小田急のショッピングセンター おしごとなりきり道場」(以下、「本イベント」)を、この春、小田急沿線の 7 つのショッピングセンターにて 4 月 28 日(日)から 6 月 2 日(日)までの土日祝日に順次開催します。

応募は、第 1 期は 3 月 29 日(金)から、第 2 期は 4 月 26 日(金)から、各ショッピングセンターの LINE 公式アカウントより応募受付を開始します。

こども家庭庁は、5月を「春のこどもまんなか月間」と定めており、当社もお子さまや子育てにやさしい社会づくりに貢献したいと考えています。また、本イベントは、当社が掲げる地域共生ステートメント「エキチカは、マチチカ、ヒトチカへ。」に基づき、地域のお子さまや子育て中の方々を応援する春のイベントとして、7つのショッピングセンター(経堂コルティ、成城コルティ、新百合ヶ丘エルミロード、相模大野ステーションスクエア、ビナウォーク、本厚木ミロード、ODAKYU 湘南 GATE)にて合同で順次開催するものです。

本イベントは、各ショッピングセンターのイベント会場で、ファッションデザイナーや建築家、カメラマン、フラワーデザイナーのほか、小田急線の乗務員など、それぞれの職業のプロフェッショナルが講師となり、おしごとの魅力を伝える「ワークショップ形式の体験型イベント」です。お子さまに人気のおしごと全30メニュー(各回定員12名)をご用意し、7施設合計で672名のお子さまに体験いただきます。

## 開催背景

これまで、当社では 2019 年より夏休み恒例企画として、実際の店舗や駅などで体験していただく「おしごと体験イベント※」を開催しており、おかげさまで毎年ご好評をいただいております。 2023 年度には、約 250 名の定員に対して 3,300 名を超えるご応募をいただくなど、例年お申込み数が定員数を大きく上回っておりました。 これに対してお客さまからも参加枠を増やしてほしいなどのお声も多数頂戴しておりましたが、実店舗などで受け入れを行っているため、ご参加いただけるお子さまの人数が限られてしまっておりました。

そこで、地域のより多くのお子さまにおしごと体験の機会を提供すべく、本年度からは、夏休みの「おしごと体験イベント」に加えて、新たに春のイベントとして「おしごとなりきり道場(各ショッピングセンターのイベント会場で行うワークショップ形式での体験型イベント(各回定員 12 名、合計 672 名))」を実施することといたしました。

本イベント通じて、お子さまをはじめ日頃から各ショッピングセンターをご利用されるお客さまへ価値ある体験をお届けし、より愛される施設運営を目指すとともに、これからもお子さまや子育てにやさしい社会づくりや地域社会の発展に貢献してまいります。

※参考:夏休み恒例企画「おしごと体験イベント」プレスリリース: https://www.odakyu-

scd.co.jp/docs/wp-

content/uploads/2023/09/720143fed173af950b095781d388bde9.pdf

# 注目のおしごと体験メニュー

### ■ファッション関係・・・「ファッションデザイナー」「スタイリスト」

「ファッションデザイナー」のメニューでは、季節を取り入れたトータルでのファッションデザインを体験します。「スタイリスト」のメニューでは、洋服のモデルを使ってテーマに合ったスタイリングを体験します。

### ※実施施設:

・ファッションデザイナー: ODAKYU 湘南 GATE、本厚木ミロード

・スタイリスト:経堂コルティ

<スタイリスト体験>

#### ■建築・インテリア関係・・・「建築家」「インテリアコーディネーター」

「建築家」のメニューでは、窓の位置などを考えながらお家の模型作りを体験します。「インテリアコーディネーター」のメニューでは、お客さまの生活スタイルに合わせたお部屋の提案を体験します。

#### ※実施施設:

・建築家: ODAKYU 湘南 GATE、相模大野ステーションスクエア

・インテリアコーディネーター:本厚木ミロード、成城コルティ



<建築家体験>

#### ■マスコミ・アート関係・・・「アナウンサー」「カメラマン」

「アナウンサー」のメニューでは、発声練習などをして準備をした後、ニュースや情報番組の原稿読みを体験します。「カメラマン」のメニューでは、お客さまからの依頼に合わせてモノや人の撮影を体験します。

#### ※実施施設:

・アナウンサー:新百合ヶ丘エルミロード、経堂コルティ、

相模大野ステーションスクエア

・カメラマン:新百合ヶ丘エルミロード、ビナウォーク、成城コルティ



<カメラマン体験>

#### ■小田急線の乗務員

小田急ならではの乗務員体験メニュー! 小田急線乗務員(運転士・車掌)と一緒に乗務員の仕事について勉強しよう!

- ※実施時に制服の着用はありません
- ※実施施設:
  - · 乗務員:全7施設



<小田急線の乗務員体験>

このほか、フラワーデザイナーや気象予報士、シンガーソングライター、チョークアーティストなど、さまざまなジャンルのおしごと体験メニュー全 30 種を、7 施設合計で 336 名さまに体験いただきます。

- ※体験メニューは各施設により異なります
- ※画像はイメージです

### 「おしごとなりきり道場」 概要

- ■イベント名:小田急のショッピングセンター おしごとなりきり道場
- ■実施施設:小田急沿線 7つのショッピングセンター
- ■期間:2024年4月28日(日)~6月2日(日)の土日祝日

<対象施設名> <開催日>

### 第1期(全4施設)

・新百合ヶ丘エルミロード
・経堂コルティ
・ODAKYU 湘南 GATE
・本厚木ミロード
2024年4月28日(日)
2024年4月29日(月・祝)
2024年5月3日(金・祝)
2024年5月5日(日・祝)

#### 第2期(全3施設)

・ビナウォーク2024年5月19日(日)・相模大野ステーションスクエア2024年5月26日(日)・成城コルティ2024年6月2日(日)

■応募期間:第1期 3月29日(金)~

第2期4月26日(金)12時~

■対象:小学生

■定員:各回先着 12 名さま

■参加条件:参加するショッピングセンター各店舗の税込 1,000 円以上のレシート(合算可)

【レシート対象期間:開催日当日に限る】

- ※レシートは一部対象外店舗がございます。詳しくは特設 WEB サイトをご覧ください。
- ■応募方法:各ショッピングセンターのLINE友だち登録後、トーク画面下のメニューから申込ください。

#### <注意事項>

※お申込みは先着順となります。

- ※参加できるおしごとは、おひとりさま1種類のみとなります。
- ※満員となったおしごとはキャンセルが発生した場合申込を再開します。
- ※電話での受付は行っておりません。予めご了承ください。
- ※イベント内容は予告なく変更または中止となる場合がございます。
- ※参加の権利は申込者本人に限ります。他人に譲渡することはできません。
- ※詳細は、以下特設 WEB サイトをご覧ください。

https://www.odakyu-

scd.co.jp/special/oshigotonarikiridojo2024



# 企画協力「一般社団法人夢らくざプロジェクト」について

こどもたちにさまざまなおしごと体験の機会を提供することで、次世代への「夢★デザイン」を応援することを目的として、こども向け職業体験プログラム「おしごとなりきり道場」「おしごと弟子入り道場」などを企画。



これまでに、約 35,000 人のこどもたちに 170 種類以上の職業体験を実施

し、

2022年には、経済産業省主催「キャリア教育アワード」にて「優秀賞」を受賞。

https://www.yumerakuza.net

#### 参考

【参考 1】株式会社小田急S Cディベロップメントについて

小田急グループにおける商業施設の運営・開発事業を一貫して担う 会社として、2020年4月1日に設立されました。

URL : https://www.odakyu-scd.co.jp/



#### 【参考 2】株式会社小田急SCディベロップメントの「地域共生ステートメント」について

当社では、より地域社会の発展に貢献していくことを目的に、2022 年 12 月に地域共生ステートメント「エキチカは、マチチカ、ヒトチカへ。」を 新たに制定いたしました。

今後も、当社では小田急の商業施設がお客さまと地域をつなげる「接点」となることを目指し、様々な取り組みを展開してまいります。

